

令和元年度 地震・津波を想定した土木部防災訓練 概要

1. 目的

県内での大規模な地震・津波発生時における、土木部内の初動体制及び情報伝達等の確認を行うとともに、職員の状況判断や意思決定能力の向上を図る

2. 訓練実施日

令和元年10月30日（水）7：00～12：00

※なお、交通事情や天候等により、時間の変更や中止する場合がありますのでご注意ください。

3. 参加機関

土木部全課室（17課室）、土木部全出先機関（18事務所）、農林水産部、市町、各地区の建設業協会、石川土木会地域土木ドクター、建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会

4. 訓練想定（全所属 災害対策本部体制）

地域防災計画に基づき、各市町で最大規模の地震・津波が発生した想定で訓練を実施

地震：震度6弱（珠洲市、能登町）、震度6強（左記以外の17市町）

津波：代表的な箇所の津波高さ（海拔）

珠洲市（小泊）20.0m、金沢市（金石）3.6m、加賀市（橋立）4.9m

5. 主な訓練内容

○初動体制の確保訓練

- ・ 時間外の参集訓練、事務所が被災した際の体制確保、土木部災害対策室の設置など
- ・ 県央土木・県央農林による県央災害対策室の設置

○被災状況調査及び情報伝達訓練

- ・ 職員によるパトロールに加え、各関係団体と締結している「災害時における応援協定」に基づく被災状況の把握

○ドローンを活用した被災状況調査訓練

- ・ 目視確認が困難な現場において、ドローンを活用して被災状況を把握

6. 取材の時間・場所

○土木部災害対策室の状況

- ・ 日時：令和元年10月30日（水）9：30～10：00
- ・ 場所：県庁15階 土木部会議室（土木部災害対策室）

○県央土木・県央農林による県央災害対策室の状況【裏面参照】

- ・ 日時：令和元年10月30日（水）11：00～11：20
- ・ 場所：直江庁舎4階 共用会議室（県央災害対策室）

県央土木・県央農林による県央災害対策室について

1. 日 時 : 令和元年10月30日(木) 11:00~11:20
2. 場 所 : 金沢市直江南2丁目1番地(直江庁舎) 4階共用会議室
3. 目 的 : 今年4月に直江庁舎が完成し、県央土木総合事務所と県央農林総合事務所が同じ庁舎で執務を行うこととなったことから、現地パトロールの情報を速やかに共有するとともに、被災した場合の合同調査や対応方針を協議し、連携を強化する
4. 訓練内容 : 金沢市車町地内で発生した斜面崩壊について、土木・農林によるドローンを用いて合同調査を実施し、その対応方針を協議し、テレビ会議により、県庁に状況を報告
4. 連絡先 : 石川県県央土木総合事務所 次長 西村 尚崇
(連絡先) Tel (076) 239-3901(代)

